広域広報

きたま

No.47

平成24年（2012年）

いざ！広域の現場へ

出動！

置賜広域行政事務組合消防本部が発足しました

平成24年4月1日から、置賜2市2町（米沢市、南陽市、高畠町、川西町）の消防本部を統合して、置賜広域行政事務組合消防本部による、広域消防体制がスタートしました。

消防の広域化により、圏域人口約16万5千人の安全安心を守るため、災害規模や場所に応じた的確な初動体制を強化し、消防救急サービスの向上を目指します。

広域化から4ケ月を経過して、災害出動が1700件を超え、広域による出動事例も発生していますが、効果的な災害対応を実施しており、今後も広域消防による効率的な活動を実施します。

災害出動の広域化の事例

①高畠消防署

屋代地区国道113号法面の火災が発生した際、水利がないため、米沢消防署の10トンタンク車と南陽消防署のタンク車も出動し、被害を最小限に食い止めることができました。

②米沢消防署

米沢市内の住宅火災に救急隊が出動している間、川西消防署救急隊が米沢消防署に移動待機を行い、米沢市内の救急出動に備えることができました。

③川西消防署

山林火災が発生した際、米沢消防署北部出張所のポンプ車が同時出動して出動人員を増強し、大規模化すると思われた火災の延焼拡大の防止と、火災の早期鎮火ができました。

消防関係の各種申請様式をダウンロードできるようになりました

置賜2市2町（米沢市、南陽市、高畠町、川西町）の消防関係の申請や届出は、消防本部かお住まいの市町の消防署で受付けております。

なお、申請書及び届出書等の様式は、消防本部のホームページからダウンロードできますので、ぜひご利用ください。

URL http://www.okikou.or.jp/syoubou/sinseisyo/top.html

「過炭酸ナトリウム」が危険物が追加されました

このたび、危険物の規制に関する政令及び規則の一部が改正され、「過炭酸ナトリウム」が、消防法で規制される第一類の危険物に追加されました。

過炭酸ナトリウムは、貯蔵や取り扱う数量により、消防法に基づく市町村長の許可、または置賜広域行政事務組合火災予防条例に基づく届出が必要となります。

○過炭酸ナトリウムとは？

「過炭酸ソーダ」や「酸素系漂白剤」とも呼ばれ、除菌剤、消臭剤、台所洗剤、パイプクリーナーなどに主成分として含まれ、スーパーやドラッグストア、ホームセンターなどで販売されています。

○性質

1　無色の結晶または白色の粒状や粉末です。
2　一般的には不燃ですが、衝撃や熱により酸素を放出し、周囲の可燃物を激しく燃焼させる危険性があります。
3　目や皮膚、粘膜に入ると激しい痛みを伴う恐れがあります。

○今後の規制について

平成24年7月1日から規制の対象となりますが、性質の違いにより基準となる量（指定数量）が異なります。詳しくは下記までお問い合わせください。

問合わせ先
置賜広域行政事務組合消防本部
予防課危険物保安係
TEL 0238 (23) 3107
URL http://www.okikou.or.jp/syoubou/syoubou.html

各署管内管外出動件数（4月～7月15日）

4/1～7/15	米沢		南陽		高畠		川西		計	
	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外	管内	管外
火災	14	6	7	5	9	1	2	1	32	13
救急	787	3	293	2	225	2	198	3	1503	10
救助	16	1	9	0	9	0	1	1	35	2
その他	77	1	41	3	21	1	32	0	171	5
合計	894	11	350	10	264	4	233	5	1741	30
移動待機	12	1	0	0	0	0	0	4	12	5

第9回消防ふれあいフェスティバル

▽日時　9月8日(土)12時～16時
　※雨天時は縮小開催
▽場所　米沢消防署前駐車場
▽内容　消防車やはしご車の搭乗体験など、子どもから大人まで楽しく遊んで学べる体験コーナーを準備しています。
　来たれ未来の消防士！
▽問合せ先　米沢消防署　℡０２３８(23)３１０８

置賜広域行政事務組合職員採用試験のご案内（平成25年４月採用）

1　試験区分・受験資格・採用人数

試験区分	受　験　資　格	採用人数
上級機械	昭和５８年４月２日から平成３年４月１日までに生まれた人 ※ただし、平成３年４月２日以後に生まれ、大学を飛び級で卒業（見込み）の人も受験できるものとします。	１　名
消防士	ア　昭和５８年４月２日から平成７年４月１日までに生まれた人 イ　採用後に米沢市、南陽市、高畠町及び川西町に居住できる人 ウ　普通自動車運転免許（ＡＴ車限定は除く）を有する人又は取得見込みの人	若干名

2　試験日程・試験内容等

【第１次試験】
(1) 筆記試験
▽試験日　10月14日(日)
▽試験会場　置賜広域行政事務組合
　千代田クリーンセンター
▽試験内容
（上級機械）教養試験(大学卒業程度)、専門試験(大学卒業程度)、適性試験、作文試験
（消防士）教養試験(高校卒業程度)、適性試験、作文試験
(2) 体力試験（消防士のみ）
▽試験日　10月15日(月)
▽試験会場　高畠町営体育館
▽試験内容　体力試験

【第２次試験】
▽試験日　第１次試験合格者にお知らせします。
▽試験内容　面接試験、身体検査

3　申込み・問合わせ等

【受験申込み受付期間】
９月３日(月)～９月28日(金)

【申込み・問合わせ先】
〒992-0012　米沢市金池三丁目１番55号
置賜広域行政事務組合事務局総務課
（職員採用試験担当）
TEL 0238(23)3246

【受験申込書の交付場所】
▽置賜広域行政事務組合事務局総務課、消防本部及び各消防署
▽置賜地域の市役所及び、町役場の企画担当課
▽本組合のホームページからダウンロード
(http://www.okikou.or.jp/toppage.htm)

議会定例会・臨時会を開催しました

２月20日に議会定例会、５月18日、７月９日に議会臨時会を開催しました。

２月20日の定例会では、監査委員の選任が同意されたほか、汚泥再生処理センター建設工事の契約締結、一般職の給与に関する条例、技能労務職の給与の種類に関する条例、ごみ処理施設整備基金の設置に関する条例、平成23年度補正予算及び平成24年度当初予算が、原案どおり可決されました。

５月18日の臨時会では、議長選挙が行われ、議長に遠藤榮吉氏（南陽市）が選出されました。このほか、平成23年度補正予算の専決処分が承認されました。

７月９日の臨時会では、火災予防条例及び平成24年度補正予算が原案どおり可決されました。

なお、今後の議会開催予定は、９月臨時会、11月定例会、２月定例会となっております。
議会の会議録は本組合ホームページに掲載しております。
→ http://www.okikou.or.jp/syomu/gikai/gikaitop.htm

置賜風俗 賜遺跡 再史跡 発自然 見郷土芸能

第19回

ふるさとの心をさぐる

次の世代に残したいもの
いつまでも語り継がれていくもの
家族や地域をつなげるきずな
はじめて出会ってもなぜか懐かしさを感じる
遠い記憶のどこかにある情景
それは私たちの「こころのふるさと」にあります

本組合では、置賜圏域を活力に満ちた地域にしていくための事業として、3市5町と連携しながら「広域的交流活動の促進」や「広域的人材の育成」をテーマとしたソフト事業を実施しています。

ここでは、その事業の一つである「ふるさと再発見事業」の一環として、置賜圏域ならではの地域資源をシリーズで紹介しています。

第19回目は「置賜地域の歴史にゆかりのある名字（苗字）」です。置賜地域によく見られる名字には、その成り立ちにも歴史や由来があります。その、名字にまつわるドラマを、置賜各地の史跡と共に見ていきます。

置賜佐藤氏
～置賜地域を治めた一族～

「佐藤」は、日本全国でも代表的な名字のひとつですが、それだけに地域によりその由来は異なっています。置賜地域に在住する「佐藤氏」には、「置賜佐藤氏」を祖先に持つという方も多いそうです。

置賜佐藤氏とは、奥州藤原氏の重臣である佐藤元治（福島県信夫地方を拠点としていた）の弟一族です。この置賜佐藤氏にまつわる伝説として有名なのが、源義経の忠実な家臣であった佐藤継信と忠信の兄弟が、米沢市花沢八木橋にあった館で生まれたというものです。

佐藤兄弟が産湯につかった泉だという伝説が残る「佐氏泉公園」（米沢市駅前）

佐藤兄弟が産湯をつかったという佐氏泉（「佐藤清水」を漢文調に読んだ名前）は、現在も米沢駅近くに、佐氏泉公園として残っています。（佐藤氏本拠の福島市飯坂町にも佐藤兄弟にまつわる伝説が残っています。）源義経とともに拠点とした地名をとって、長井氏・寒河江氏と名乗りました。米沢城は長井氏によって築かれたのが始まりです。

南北朝末期には伊達地方出身の伊達氏が置賜地方に進出し、長井氏に替わって一帯を治めることとなります。

「長井」や「寒河江」「大江」などの名字は、こうした歴史と深くつながって、今でも残っているのです。

大江氏（長井氏）
～置賜の地名を名乗った鎌倉幕府の名門～

鎌倉幕府政所別当の大江氏は、源頼朝により村山地方・置賜地方を所領として与えられ、大江氏の子らがこの地を治めました。のちに拠点とした地名をとって、長井氏・寒河江氏と名乗りました。米沢市花沢八木橋にあった館で生まれたというものです。

萩生国分氏
～伊達氏とともに移住した一族～

南北朝時代には伊達氏が長井氏を攻めて置賜地域に進出しましたが、その家臣で信濃国（現在の長野県）国分荘を出自とする国分氏は、萩生郷を与えられ、羽前萩生城の城主となりました。以来、伊達政宗の岩出山移封に従い柴田郡へ移るまで、この地を治めました。

また、伊達氏には萩生国分氏とは別の奥羽国分氏という家臣もおり、こちらも伊達政宗の移封に伴い、現在の仙台市国分町のあたりに居住したということです。

萩生国分氏の居城「萩生城跡」には土塁と濠跡が残る。（飯豊町萩生）

鮎貝氏と本庄氏
～置賜地域から他へ移り住んだ一族～

鮎貝氏は、もともと下長井荘を管理していた奥州藤原氏の子孫が土着して武士化した氏族とされます。

戦国時代末期までは、伊達氏に従属しながらも優遇されていましたが、謀反を起こして最上氏につき、伊達氏に攻められた当主は最上領へ逃亡します。残った鮎貝一族は伊達氏の家臣として岩出山移封にも従いました。のちに、気仙沼を治め、仙台藩の隆盛を支えることとなります。鮎貝という名字は、太平洋側までつながっているのです。

また、鮎貝氏が伊達氏とともに移封された後の鮎貝城は、上杉氏の重臣であった本庄氏が居城としています。本庄氏は、鮎貝城主として幕末まで上杉藩領の北部を守りました。

本庄氏は、明治時代に廃藩置県となった後で、柿崎氏などの藩士とともに北海道開拓のため、屯田兵隊長として北海道厚岸地方に入植したそうです。

鮎貝氏、本庄氏が居を構えていた「鮎貝城本丸跡」には鮎貝八幡宮が建つ。（白鷹町鮎貝）

名字（一族）を残す工夫

上杉氏の旧領越後地方は、上杉氏が米沢に入ると、上杉氏と敵対関係となりました。そこで、万が一戦いとなった場合、いずれかが勝っても一族が絶えないようにと、上杉氏の家臣であり武将の鮎川氏やその家臣である大滝氏などのように、越後に残る家と上杉氏に従い置賜に移住する家とに分かれたそうです。

鮎川氏の子孫の方々は、現在の新潟県村上市大場沢地区と川西町玉庭地区の両地区に現在も住んでおり、両地域の交流も行われているそうです。

通常、土地を治めていた領主たちが移住する際には、家臣や職人たちも家族ごと移住するものでしたが、鮎川氏らのように、上杉氏や伊達氏の家臣には、一族を分けて移住する場合もありました。

伊達氏の北方への備えの拠点となった「小桜館（宮村館）跡」には旧西置賜郡役所が建つ。（長井市高野町）

名字をとおして歴史を見つめる

私たちの名字には、地域や祖先にまつわる由来があります。

歴史をさかのぼって名字（一族）の由来を探ってみると、置賜に移らず元の土地にとどまった人々が、私たちの先祖かもしれず、また、置賜地域から外へ移り住んだ人々は、風習や文化を伝え広げた、文化の種子のような役割を担ったかもしれません。

自分の名字の中に眠っている、長い歴史が織りなすドラマをひもといてみるのもいかがでしょうか。

◆お待ちしております◆
ご感想やご意見がありましたら、担当までご連絡ください。
また、置賜再発見では、みなさまから採り上げてほしいテーマを募集していますので、情報をお寄せください。
担当：総務課企画財政係

今回の特集は、文献等を参考に本組合が編集しました。

(参考文献) 郷土出版社「図説 置賜の歴史」他

おきたまニュース
置賜各市町からのおしらせ

第36回白鷹鮎まつり（9月15日～17日）

9月、白鷹の観光ヤナ場は、落ち鮎シーズン到来！一雨ごとに鮎がヤナに掛かり、時には数百匹が一度に掛かる事も！白波をたて簾に鮎が掛かる躍動感。ヤナ場で鮎を手づかみ出来る感動。

また、同時開催で「しらたか工芸体験まつり」（16日、17日）を開催します。

ぜひ秋の白鷹を満喫ください。

日　時　9月15日～17日
場　所　白鷹町観光ヤナ場
問合せ先　白鷹町観光協会
℡ 0238(86)0086

椿劇場2012（9月22日）

昭和22年～35年まで営業していた飯豊町唯一の娯楽施設「椿劇場」。今年はＪＲ羽前椿駅に隣接する倉庫を会場に一夜限り復活します。子どもからお年寄りまで楽しめる催し物や、300インチの大型スクリーンで懐かしの映画上映を行います。

昔の古きよき時代の商店を再現した「いいでの夜市」も同時開催。昭和のなつかしさとレトロ感漂う「椿劇場2012」にぜひご来場下さい。

日　時　9月22日（土）
場　所　ＪＲ羽前椿駅 南側倉庫
問合せ先　椿劇場2012実行委員会事務局
（飯豊町役場産業振興課 プロジェクト推進室）
℡ 0238(72)2111

″でi♡ フェスタ2012″ もっと 輝き多逢い！ 参加者募集

ダイヤモンド講座を受講し輝きを増して、赤湯の温泉地の街コンを楽しみませんか？

対　象　25～42歳の独身男女、各20名
同性２人一組でお申し込みください。原則ダイヤモンド講座と街コンがセットになったイベントとなります。

【ダイヤモンド講座男性編】
日　時　９月16日(日) 11:30～17:00
場　所　欧風レストラン西洋葡萄、えくぼプラザ
会　費　500円
内　容　テーブルマナー・コミュニケーション・魅力ある男性の美的センスの育成

【ダイヤモンド講座女性編】
日　時　９月22日(土) 10:30～13:30
場　所　えくぼプラザ、欧風レストラン西洋葡萄
会　費　500円
内　容　化粧メイク、テーブルマナー、コミュニケーションの育成

【街コン】
日　時　９月22日(土)14:40～19:30
集合場所　えくぼプラザ
会　費　男性5,000円、女性3,000円
内　容　２時間で赤湯飲食店４店舗を２人(同性)で回り、その後、参加者全員でえくぼプラザでの軽食・南陽産ワインの集いとなります。
締　切　９月７日(金)（男女各20名）
問合せ先　南陽市結婚推進室(えくぼプラザ内)
℡ 0238(50)1140
Fax 0238(50)1139

クラシックカーレビューin高畠2012（10月21日）

２年に１度、約200台のノスタルジックな名車達が高畠町に集まるクラシックカーレビューin高畠。

８回目を数える今回も、昭和縁結び通り・まほろば通り・庁舎通り各商店街を会場に、１９８７年までに生産されたオリジナルの国産車・外国産車など、時代に名を残す名車が全国から集結します。

日　時　10月21日(日)
場　所　昭和縁結び通り・まほろば通り・庁舎通り各商店街
展　示　９時30分～15時
パレード　15時～16時
問合せ先（主催）　高畠町商工会
クラシックカーレビューin高畠２０１２事務局（高畠町商工会内）

ありがとうございました

養護老人ホーム南陽やすらぎ荘に、南陽市ボランティア友の会様からタオル32本をいただきました。ありがとうございました。

この寄贈品は、施設入所者のために大切に使わせていただきます。

第100回南陽の菊まつり 第48回(社)全日本菊花連盟全国大会南陽大会

全国一の歴史と技と文化を誇る「第100回南陽の菊まつり」が、南陽市中央花公園内特設会場において、10月20日(土)から11月11日(日)までの日程で開催されます。

菊まつり会場では、豪華絢爛な菊人形と地元の菊花栽培愛好者が精魂込めて育てた菊花１２００鉢がお待ちしております。ぜひ、足をお運びください。

全日本菊花連盟が主催します全国大会は、市民体育館において、11月９日から11日まで開催されます。

全国大会では、全国各地の菊花愛好者が育てた２０００本以上の菊花の大輪が所狭しと展示されますので、この機会に全国レベルの菊花をご覧ください。

問合せ先　南陽市商工観光ブランド課　観光物産係
℡ ０２３８(40)３２１１
内線３１４

おきたまごよみ

８月
15～16日　たかはた夏まつり「青竹ちょうちんまつり」（高畠町中心商店街）
30～9月2日　ダリヤ園ライトアップ（川西ダリヤ園）

９月
１日　地酒と黒べこまつり（川西ダリヤ園）
９日　ダリヤカップＭＴＢ大会（川西ダリヤ園）
15日　たかはた町民音楽祭（高畠町文化ホールまほら）
15～16日　安久津八幡神社秋祭り（高畠町安久津八幡神社）
15～17日　第36回白鷹鮎まつり（道の駅白鷹ヤナ公園）
16日　第63回高畠ロードレース（高畠町役場）
16日　第47回白鷹若鮎マラソン大会　（白鷹町立蚕桑小学校スタート）
21～23日　東北ダリヤ名花展（川西ダリヤ園）
29～30日　なせばなる秋まつり（米沢市松が岬公園、伝国の杜周辺）

１０月
6～7日　ひろすけ祭（浜田広介記念館）
6～8日　道の駅たかはたまつり　秋の収穫祭（道の駅たかはた）
6～8日　太陽館20周年記念わくわく感謝フェア（高畠町太陽館）
6～8日　かわにし秋まつり（川西ダリヤ園）
７日　田んぼアート稲刈り体験（米沢市簗沢地内）
13日　置賜八食祭（米沢市松川河川敷）
27～28日　全日本50km競歩高畠大会（高畠町役場）

１１月
３日　たかはた秋まつり（高畠町役場）
3～4日　川西町芸術文化祭（川西町フレンドリープラザ）
４日　ダリヤ切花収穫デー（川西ダリヤ園）

１２月
４日　保呂羽堂の年越祭　（米沢市千限寺保呂羽堂）

１月
１日　川西町元旦マラソン大会（川西町民総合体育館周辺）
１日　元旦スノーシューハイクハイク（川西町高戸屋山）

《山形県内唯一のフルマラソン大会》 第25回 長井マラソン大会

雄大な飯豊・朝日連峰の山並みを望みながら、比較的平坦な田園地帯を走るコースです。
さわやかな汗を流してみませんか。

日　時　10月21日(日)　午前９時30分スタート
スタートとゴール　長井市置賜生涯学習プラザ
コース　フルマラソン、ハーフマラソン、10km、ファミリー団体2.5km
問合せ先　長井市教育委員会生涯スポーツ課
℡ 0238(88)5661

置賜地域医療情報ネットワークシステム (OKI-net) が置賜全域でスタート!!

OKI-net（おきねっと）とは？

患者さんの診療情報を置賜の医療機関で共有するシステムです。医療機関どうしの連携が緊密となり、より高度で安全な医療サービスを受けることができます。

公立置賜総合病院や米沢市立病院など、８病院の診療情報を置賜地域内のクリニックなど50施設が参照でき、利用者は1,300名を超えました。

OKI-netを利用するメリットは？

① 検査結果・投薬・画像などの情報が共有化され、診療情報が正確に伝わります。
② 検査や投薬の重複を防ぐこともでき、より安心で安全な医療を受けられます。

OKI-netを利用するには？

OKI-netは患者さんの同意のもと行っていますので、病院又はかかりつけ医療機関に申し出て下さい。

問合せ先　置賜地域医療情報ネットワーク協議会事務局（公立置賜総合病院医療連携・相談室）
℡ 0238(46)5000

広域広報おきたま平成24年8月15日発行　編集・発行／山形県米沢市金池三丁目1番55号　置賜広域行政事務組合　TEL0238(23)3246　印刷／㈱羽陽印刷　置賜全世帯配布

昨年好評をいただいた「置賜八食祭」を今年も開催します！

おもっしぇー！
楽しいステージイベントも盛りだくさん！

八食祭実行委員会では、置賜3市5町の食材や料理を通して地域の魅力を再発見する、置賜八食祭を大好評につき今年も開催します。
米沢市の松川河川敷に会場を移し、選りすぐりの食材や料理が楽しめる市場（マルシェ）へぜひおいでください！

日　時　10月13日（土）
10:00～15:00
場　所　米沢市「松川河川敷」

んーまいっ！
置賜地域のおいしい！を集めて市場（マルシェ）を大開催します

お問合せ先
置賜八食祭実行委員会事務局
（総務課企画財政係内）
TEL 0238(23)3246

広域的婚活推進事業

今年も昨年に引き続き、広域的婚活推進事業を行います。昨年は年４回のイベントを開催し、男性75名、女性64名に参加していただき、11組のカップルが成立しました。
今年も、置賜3市5町の若者で組織する「広域的婚活プロジェクトチーム」が企画を考えており、置賜地域内を会場としたイベントの開催を予定しています。詳細は今後、チラシやＨＰを活用しお知らせしていきますので、ぜひご参加ください。

有料広告募集について

置賜広域行政事務組合では、ホームページ、広域広報おきたま、指定ごみ袋に掲載する有料広告を募集しています。
お問合せ先
総務課庶務係　TEL0238(23)3246
または、ホームページをご覧ください

湯るっとパークゴルフ場 コース整備に伴う休業のおしらせ

広域交流拠点施設「湯るっと」では、皆様により楽しくより快適にパークゴルフを楽しんでいただくため、本年度、コースの増設と無料休憩所の建設工事を行います。
また、既存コースについても本年度の営業を見合わせ、芝生の整備を行うこととしました。
このため、９月１日からの休業を予定しており、皆様にご迷惑をおかけしますが、再オープンまでお待ちいただくよう、よろしくお願いします。

お問合せ先
総務課企画財政係　TEL 0238(23)3246
置賜スポーツ交流プラザ湯

広域広報
おきたま
ご意見・ご要望をお聞かせください
置賜広域行政事務組合　総務課企画財政係
〒992-0012
山形県米沢市金池三丁目1番55号
電話：0238-23-3246　FAX：0238-24-4659
E-mail　kikaku@okikou.or.jp
広域広報おきたまは、ホームページでご覧いただけます。　http://www.okikou.or.jp/